

輸血によるHBV感染報告例(疑い例を含む。)

日赤番号	登録番号	FAX受付日	報告受理日	一般名	患者性別	年代	原疾患	感染症名	投与年月	投与前検査(年月)	投与後検査(年月)	受血者個別 NAT	献血者個別 NAT	併用血液製剤等	備考	使用単位数	供血者再献血※	同一供血者製剤確保※	同一供血者製剤使用※
3-04198	A-04000181	2004/9/7	2004/9/13	人赤血球濃厚液(放射線照射) 人血小板濃厚液(放射線照射)	男	70	血液腫瘍、消化器腫瘍	B型肝炎	04/06-07	HBsAg(-)	HBsAg(+) HBeAg(+) HbAb(+) HbAb(-) HbAb(-) (1) HBsAg(+) HbAb(+) HbAb(+)(2)	陽性	陰性			6単位 5単位	0/5	5本の原料血漿を製造、全て確保済み。	
3-04203	A-04000192	2004/9/10	2004/9/24	人赤血球濃厚液 人血小板濃厚液	女	30	血液腫瘍、生殖器疾患	B型肝炎	04/08	HBsAg(-)	HBsAg(+)(1) HBeAg(+) HbAb(-) HbAb(+)	陽性	陰性			4単位 40単位	0/6	7本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造、確保済み。	
3-04206	A-04000195	2004/9/10	2004/9/24	人赤血球濃厚液 人赤血球濃厚液(放射線照射) 人血小板濃厚液(放射線照射)	男	20	血液腫瘍	B型肝炎	03/12-04/07	HBsAg(-) HbAb(-)	HBsAg(-) HbAb(+)(1) HbAb(+) HbAb(-)(2)	陽性	陽性(1) 陰性(34)		陽性となった輸血用血液と同一採血番号の原料血漿1本は確保済み、新鮮凍結血漿1本は医療機関で使用済み。新鮮凍結血漿の輸血を受けた患者は原疾患(肝硬変及び肝癌)で死亡(2/18)。医療機関報告あり72493	8単位 16単位 210単位	20/35	33本の原料血漿、7本の新鮮凍結血漿を製造、原料血漿は32本確保済み。	原料血漿の1本は使用済み、新鮮凍結血漿は全て医療機関で使用済み。
3-04207	A-04000196	2004/9/13	2004/9/24	人血小板濃厚液(放射線照射)	女	80	生殖器疾患	B型肝炎 C型肝炎	04/08	HBsAg(-) HCV-Ab(-)	HBsAg(+) HCV-Ab(+)	検体なし	陰性		C型肝炎抗体も陽転	40単位	0/4	4本の原料血漿を製造、全て確保済み。	
3-04208	A-04000197	2004/9/14	2004/9/24	人赤血球濃厚液 新鮮凍結人血漿	男	50	消化器悪性腫瘍	B型肝炎	98/08	HBsAg(-)	HBsAg(+)(1) HBeAg(+) HbAb(+) HbAb(-)(2)	陽性	陰性			14単位 14単位	13/14	8本の原料血漿、9本の新鮮凍結血漿、7本の赤血球MAPを製造、原料血漿は全て使用済み、FFFP及び赤血球は医療機関へ供給済み。	
3-04210	A-04000208	2004/9/17	2004/9/29	人血小板濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	40	血液腫瘍	B型肝炎	03/11-03/12	HBsAg(-)	HBsAg(+)	輸血前不明 輸血後陽性	陰性			80単位 4単位	5/10	10本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造、原料血漿は全て使用済み、新鮮凍結血漿は医療機関へ供給済み。	
3-04211	A-04000207	2004/9/17	2004/9/29	白血球除去人赤血球浮遊液 人赤血球濃厚液(放射線照射) 人血小板濃厚液(放射線照射)	男	70	血液腫瘍	B型肝炎	03/02-05	HBsAg(-)	HBsAg(+) HbAb(-) HBeAg(+) HbAb(-) HbAb(-)	陽性(輸血後)	陰性			2単位 4単位 100単位	9/13	13本の原料血漿を製造、全て使用済み。	
3-04216	A-04000214	2004/9/27	2004/10/12	人赤血球濃厚液 人赤血球濃厚液(放射線照射) 新鮮凍結人血漿 人血小板濃厚液(放射線照射)	男	<10	血液腫瘍	B型肝炎	04/03-04/09	HBsAg(-)	HBsAg(+) HbAb(-) HBeAg(+) HbAb(-) HbAb(-)	陽性(輸血後)	陰性	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン		10単位 4単位 44単位 395単位	30/71	66本の原料血漿、10本の新鮮凍結血漿、22本の赤血球MAPを製造、61本の原料血漿、5本の新鮮凍結血漿を確保済み。	5本の原料血漿は使用済み、5本の新鮮凍結血漿、赤血球MAPは全て医療機関へ供給済み。
3-04217	A-04000215	2004/9/27	2004/10/12	人赤血球濃厚液 人赤血球濃厚液(放射線照射) 人血小板濃厚液(放射線照射)	女	50	血液疾患	B型肝炎	04/02-08	HBsAg(-) HbAb(+) HbAb(+)	HBsAg(-) HbAb(+) HbAb(+)	投与後2度目の検査で陽性化 HBV-DNA(-) (04/08) HBV-DNA(+) (04/08)	陰性			4単位 34単位 360単位	28/55	59本の原料血漿、5本の新鮮凍結血漿を製造、原料血漿46本は確保。	13本の原料血漿は使用済み、新鮮凍結血漿は全て医療機関へ供給済み。
3-04220	A-04000217	2004/9/29	2004/10/12	人血小板濃厚液	女	80	C型肝炎、肝硬変	B型肝炎	04/05	HBsAg(-)(1) HBsAg(-)(2)	HBsAg(+)	陰性(投与前、投与後)	陰性			20単位	1/2	2本の原料血漿を製造、全て確保済み。	
3-04221	A-04000218	2004/10/6	2004/10/20	人赤血球濃厚液 人赤血球濃厚液(放射線照射) 新鮮凍結血漿	男	50	血液腫瘍	B型肝炎	04/04-10	HBsAg(-) HbAb(-) HBeAg(-) HbAb(-) HbAb(-)	HBsAb(-) HbAb(+) HbAb(-) HbAb(+) HbAg(+)	陽性(投与前は陰性)	陰性			2単位 23単位 18単位	7/22	21本の原料血漿、12本の新鮮凍結血漿、9本の赤血球MAPを製造、原料血漿は12本確保済み、新鮮凍結血漿は2本確保済み。	9本の原料血漿は使用済み、10本の新鮮凍結血漿、赤血球MAPは全て医療機関へ供給済み。

22	3-04225	A-04000222	2004/10/8	2004/10/20	人血小板濃厚液 洗浄人赤血球浮遊液 人赤血球濃厚液	男	50	血液腫瘍	B型肝炎	03/10-04/02	HBsAg(-) HBsAb(+) HBeAg(-) HBsAg(-)(1) HBsAg(+) HBsAb(-) HBeAg(-) HBsAg(+)(2)	陽性	陽性(1) 陽性(32)		PreS/S領域を含むP領域の前 半部の1550bpの塩基配列を比 較した結果3カ所を除き一致。献 血者と患者のHBVはともにGeno typeCで塩基配列からSubtype はadwと推定された。(別紙)	180単位 12単位 18単位	22/33	34本の原料血漿、 10本の新鮮凍結 血漿を製造。原料 血漿は15本確保 済み。	19本の原料血漿は 使用済み、10本の 新鮮凍結血漿は全 て医療機関へ供給 済み。
	3-04228	A-04000224	2004/10/13	2004/10/27	新鮮凍結人血漿	男	70	消化器腫瘍	B型肝炎	04/03	HBsAg(-) HBsAg(+) HBsAb(+) HBeAb(+)	陽性	陰性	受血者の後日の死亡に係る報告 は11月26日。また、2003/5にも 輸血歴があり、抗凝薬として追加 された。(別紙)	10単位 26単位	14/25/20 03/5/ 9/23	21本の原料血漿、 6本の新鮮凍結血 漿、22本の赤血球 MAPを製造。(200 3/5) 12本の原 料血漿、10本の 新鮮凍結血漿、23 本の赤血球MAPを 製造。原料血漿は 2本確保済み。	21本の原料血漿は 全て使用済み、新 鮮凍結血漿、赤血 球MAPは全て医療 機関へ供給済み。 (2003/5) 原料 血漿は10本は使用 済み、新鮮凍結血 漿、赤血球MAPは 全て医療機関へ供 給済み。	
	3-04236	A-04000232	2004/10/20	2004/11/2	人血小板濃厚液(放射線照射)	男	60	血液腫瘍	B型肝炎	04/08-04/08	HBsAg(-) HBsAg(+) HBsAb(-) HBeAb(-)	陽性(輸血後)	陰性			30単位	2/3	3本の原料血漿を 製造。確保済み。	
	3-04240	A-04000238	2004/11/1	2004/11/10	人赤血球濃厚液(放射線照射) 白血球除去人赤血球浮遊液(放射 線照射) 人血小板濃厚液(放射線照射)	女	30	血液腫瘍	B型肝炎	02/08-02/09	HBsAg(-) HBsAg(+) HBsAb(-) HBeAb(+)	陽性(輸血前) 陽性(輸血後)	陰性			40単位 18単位 265単位	4/6/55		55本の原料血漿、 11本の新鮮凍結血 漿を製造。原料血 漿は使用済み新鮮 凍結血漿は全て医 療機関へ供給済 み。
	3-04241	A-04000237	2004/11/1	2004/11/18	人血小板濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液	男	50	血液疾患	B型肝炎	02/12	HBsAg(-) HBsAg(+) HBsAb(+) HBeAb(+)	陽性(輸血後)	陰性			40単位 4単位	5/6		6本の原料血漿を 製造。すべて使用 済み。
	3-04242	A-04000238	2004/11/2	2004/11/18	人血小板濃厚液(放射線照射)	男	60	多発性骨髄腫	B型肝炎	03/05	HBsAg(-) HBsAg(+) HBsAb(-) HBeAb(+)(1) HBsAg(+)(2)	陽性(輸血後)	陰性			40単位	4/4		3本の原料血漿を 製造。すべて使用 済み。
	3-04243	A-04000239	2004/11/4	2004/11/18	新鮮凍結人血漿 人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	60	消化器腫瘍	B型肝炎	04/03	HBsAg(-) HBsAb(-) HBeAb(-) HBsAg(+) HBsAb(+)	陰性(輸血前) 陽性(輸血後)	陰性			40単位 10単位	14/33	21本の原料血漿、 13本の新鮮凍結 血漿、26本の赤血 球MAPを製造。原 料血漿は7本確保 済み。	原料血漿は14本使 用済み、新鮮凍結 血漿及び赤血球 MAPは全て医療機 関へ供給済み。
	3-04244	A-04000240	2004/11/5	2004/11/18	人血小板濃厚液 人赤血球濃厚液	男	60	血液腫瘍	B型肝炎	03/10-04/08	HBsAg(-)(1) HBsAb(-) HBeAb(-)(2) HBsAg(+) HBsAb(-) HBeAb(+) HCV-Ab(-)	陰性(輸血前) 陽性(輸血後)	陰性	乾燥スルホ化人 免疫グロブリン		95単位 12単位	12/16	18本の原料血漿、 5本の新鮮凍結血 漿を製造。原料血 漿は11本確保済 み。	5本の原料血漿は 使用済み、新鮮凍 結血漿全て医療機 関へ供給済み。
	3-04246	A-04000241	2004/11/9	2004/11/22	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	40	骨折	B型肝炎	02/08	HBsAg(+) HBsAg(-) HBsAb(+) HBeAb(+)(2)	陰性(輸血後)	陰性			2単位	0/1		1本の原料血漿、1 本の新鮮凍結血 漿。原料血漿は全 て使用済み、新鮮 凍結血漿全て医療 機関へ供給済み。
	3-04247	A-04000242	2004/11/9	2004/11/22	人血小板濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	70	血液腫瘍	B型肝炎	03/5-03/9	HBsAg(-) HBsAg(+) HBsAb(-) HBeAb(+)	陽性(輸血後)	陰性	ポリエチレングリ コール処理人免 疫グロブリン		70単位 2単位	9/7		7本の原料血漿、1 本の新鮮凍結血漿 を製造。原料血漿 は全て使用済み で、新鮮凍結血漿 は医療機関へ供給 済み。
	3-04250	A-04000248	2004/11/12	2004/11/28	人血小板濃厚液(放射線照射)	男	70	血液腫瘍	B型肝炎	04/1	HBsAg(-) HBsAg(+) HBsAb(-) HBeAb(-) HBeAb(+)	陽性(輸血後)	陰性			10単位	1/1		1本の原料血漿製 造。原料血漿は使 用済み。
	3-04251	A-04000245	2004/11/12	2004/11/28	人赤血球濃厚液 人血小板濃厚液	男	30	血液腫瘍	B型肝炎	03/9-04/9	HBsAg(-) HCV-Ab(-) HBsAg(+) HCV-Ab(-) HBeAb(+)(2)	陽性(輸血後)	陰性	pH4処理酸性人 免疫グロブリン		90単位 780単位	7/12/1	119本の原料血 漿、27本の新鮮 凍結血漿を製造。 原料血漿は72本 確保済みで、新鮮 凍結血漿は9本確 保済み。	原料血漿は47本使 用済み。新鮮凍結 血漿は18本医療機 関へ供給済みで、1 本は未使用。

- 50 -

3-04252	A-04000247	2004/11/16	2004/11/26	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	60	消化器癌	B型肝炎	04/8-9	HBsAg(-)	HBsAg(-) HBsAb(-) HBcAb(-)(1) HBsAg(+) HBsAb(-) HBcAb(+)(2)	陰性(輸血後) 04/09陽性(輸血後04/11)	陰性	5単位	0/3	3本の原料血漿製造、原料血漿は全て確保済み。
3-04253	A-04000249	2004/11/17	2004/12/1	人赤血球濃厚液 人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	60	血液腫瘍、呼吸器疾患	B型肝炎	04/3-9	HBsAg(-)	HBsAg(+)(1) HBsAg(+) HBsAb(-) HBcAb(-)(2)	陽性(輸血後)	陰性	4単位 2単位	0/3	2本の原料血漿、3本の新鮮凍結血漿製造、原料、新鮮凍結血漿は全て確保済み。
3-04254	A-04000250	2004/11/18	2004/12/2	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	60	女性器腫瘍	B型肝炎	04/6	HBsAg(-) HBsAb(-) HBcAb(-)	HBsAg(+)(1) HBsAb(-) HBcAb(-)(2)	陰性(輸血前) 陽性(輸血後)	陰性	4単位	1/2	2本の原料血漿、2本の新鮮凍結血漿製造、原料血漿は全て確保済み。
3-04255	A-04000251	2004/11/18	2004/12/2	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	80	血液腫瘍	B型肝炎	04/5	HBsAg(+) HBsAb(-) HBcAb(-)	HBsAg(-) HBsAb(-) HBcAb(+)	陰性(輸血前) 陽性(輸血後) 04/10 陰性(輸血後) 04/11	陰性	2単位	1/1	1本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿製造、原料血漿は確保済み。
3-04256	A-04000252	2004/11/18	2004/12/2	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	80	消化器腫瘍、C型肝炎	B型肝炎	04/3	HCV-Ab(+) HBsAg(-)	HBsAg(+) HBsAb(-) HBcAb-IgM(+) HBsAg(-) HBcAb(-)	陽性(輸血後)	陰性	4単位	1/3	3本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿製造、原料血漿は全て確保済み。
3-04257	A-04000253	2004/11/18	2004/12/2	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	40	消化器腫瘍、泌尿器疾患	B型肝炎	04/7	HBsAg(-)(1) HBsAg(-) HBsAb(-) HBcAb(-)	HBsAg(+)(1) HBsAg(+) HBsAb(-) HBcAb(-)(2)	陰性(輸血前) 陽性(輸血後)	陰性	8単位	0/4	4本の原料血漿、2本の新鮮凍結血漿製造、原料、新鮮凍結血漿は全て確保済み。
3-04260	A-04000256	2004/11/24	2004/12/7	人赤血球濃厚液 人赤血球濃厚液(放射線照射) 人血小小板濃厚液 人血小小板濃厚液(放射線照射)	男	60	血液腫瘍	B型肝炎	04/01-04/05	HBsAg(-)	HBsAg(+)(1) HBsAg(+) HBsAb(-) HBcAb(+)(2)	陽性(輸血後)	陰性(14本) 陽性(2本)	10単位 16単位 20単位 10単位	6/16	15本の原料血漿、12本の新鮮凍結血漿を製造、原料血漿は3本確保済み。
3-04263	A-04000258	2004/11/25	2004/12/9	人血小小板濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液(放射線照射) 新鮮凍結血漿	男	30	血液腫瘍	B型肝炎	03/3-03/7	HBsAg(-)	HBcAb(+)(1) HBsAg(-) HBsAb(+)(2) HBsAg(+) HBsAb(+) HBcAb(+) HBcAb-IgM(+) HBsAg(-) HBsAb(-)(3)	陰性(輸血前) 陰性(輸血後)	陰性	270単位 34単位 14単位	34/45	43本の原料血漿、2本の新鮮凍結血漿、2本の赤血球MAPを製造、原料血漿は全て使用済み、新鮮凍結血漿、赤血球MAPは全て供給済み。
3-04266	A-04000261	2004/11/30	2004/12/14	人血小小板濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	40	血液腫瘍	B型肝炎	04/03-04/08	HBsAg(-)	HBsAg(-) HBsAb(-) HBcAb(-)(1) HBsAg(+) HBsAb(-) HBcAb(-)(2)	陰性(輸血前) 陰性(輸血後) 04/06 陰性(輸血後) 04/08 陽性(04/11)	陰性	405単位 8単位	27/41	43本の原料血漿、3本の新鮮凍結血漿、1本の濃厚血小板を製造、原料血漿は36本確保済み、濃厚血小板は確保済み。
3-04268	A-04000263	2004/11/30	2004/12/14	人赤血球濃厚液 人赤血球濃厚液(放射線照射) 白血球除去人赤血球濃厚液 白血球除去人赤血球濃厚液(放射線照射) 新鮮凍結血漿 新鮮凍結血漿 人血小小板濃厚液(放射線照射)	女	50	血液腫瘍	B型肝炎	03/12-04/02	HBsAg(-)	HBsAg(-)(1) HBsAg(+)(2) HBsAg(+) HBsAb(-) HBcAb(-)(3)	陽性(輸血後)	陰性	6単位 12単位 2単位 6単位 36単位 400単位	43/71	71本の原料血漿、9本の新鮮凍結血漿、18本の赤血球MAPを製造、原料血漿は3本確保済み。
3-04270	A-04000265	2004/12/3	2004/12/17	新鮮凍結血漿 人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	70	呼吸器疾患、消化器疾患	B型肝炎	04/5-7	HBsAg(-)	HBsAg(+) HBsAb(+) HBcAb(+)	陽性(輸血後)	陰性	32単位 6単位	7/19	15本の原料血漿、2本の人赤血球濃厚液、3本の白血球除去人赤血球、5本の新鮮凍結血漿を製造、原料血漿は3本確保済み、新鮮凍結血漿は2本供給済み。

24

3-04275	A-04000269	2004/12/9	2004/12/22	人血小板濃厚液(放射線照射)	男	30	血液腫瘍	B型肝炎	03/12	HBsAg(-) HBsAb(-)	HBsAg(-) HBsAb(-)(1) HBsAg(-) HBsAb(-) HBcAb(-)(2)	陽性(輸血後)	陰性	乾燥スルホ化人 免疫グロブリン	A-04000222で供血者陽性であったため、追跡調査で判明した症例。今回の供血者はA-04000222の保管献体で献血者HBV-DNA陽性であった献血者と同一人物。また、A-04000222の保管献体と今回の患者献体の塩基配列はほぼ一致。(別紙)	10単位		1本の原料血漿を製造。	原料血漿は使用済み。
3-04276	A-04000271	2004/12/15	2004/12/28	人血小板濃厚液(放射線照射)	男	70	血液疾患	B型肝炎	04/3	未検査	HBsAg(-)(1) HBsAg(-) HBsAb(+) HBcAb(+)(2)	陰性	陽性		供血者は「症例:10月20日報告 A-04000222でB型肝炎」において、保管献体の調査の結果、HBV-DNA陽性であった献血者と同一人物。(別紙)	10単位		1本の原料血漿を製造、原料血漿は確保済み。	
3-04278	A-04000273	2004/12/15	2004/12/28	人赤血球濃厚液(放射線照射) 人血小板濃厚液(放射線照射)	女	70	泌尿器腫瘍	B型肝炎	04/6-8	HBsAg(-)(1) HBsAg(-) HBsAb(-) HBcAb(-)(2)	HBsAg(+)(1) HBsAg(+) HBsAb(-) HBcAb(-)(2) HBsAg(+) HBsAb(-) HBcAb(+)(3)	陰性(輸血前) 陽性(輸血後) (04/08) 陽性(輸血後) (04/12)	陰性			6本の原料血漿、3本の新鮮凍結血漿を製造、原料血漿は全て確保済み、新鮮凍結血漿は1本確保済み。	1/7		新鮮凍結血漿2本は医療機関へ供給済み。
3-04280	A-04000275	2004/12/17	2004/12/28	人赤血球濃厚液 新鮮凍結血漿	女	<10	消化器疾患	B型肝炎	03/9-03/11	HBsAg(-) HBsAb(-)	HBsAg(-) HBsAb(+) HBcAb(-)	陽性(輸血後) 陰性(その後)	陰性	人血清アルブミン		6単位 2単位	1 9.7/14	6本の原料血漿、10本の新鮮凍結血漿10本のMAPを製造。	原料血漿は全て使用済み、新鮮凍結血漿とMAPは全て医療機関へ供給済み。
3-04283	A-04000278	2004/12/21	2005/1/4	人血小板濃厚液	男	10	血液腫瘍	B型肝炎	03/10	HBsAg(-) HBsAb(-) HBcAb(-)	HBsAg(-) HBsAb(+) HBcAb(+) HBsAg(-) HBcAb(±)	陰性(輸血後)	陽性		供血者は「症例:10月20日報告 A-04000222でB型肝炎」において、保管献体の調査の結果、HBV-DNA陽性であった献血者と同一人物。(別紙)	10単位		1本の原料血漿を製造。	原料血漿は全て使用済み。
3-04287	A-04000281	2004/12/27	2005/1/4	人血小板濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	50	血液腫瘍	B型肝炎	04/6-11	HBsAg(-)(1) HBsAg(-) HBsAb(-) HBcAg(-)(2)	HBsAg(-) HBsAb(-)(1) HBsAg(-) HBsAb(+)(2) HBsAg(-) HBsAb(±) HBsAb(+) HBcAb(+)(3)	陰性(輸血後)				150単位 10単位			
3-04289	A-04000284	2004/12/27	2005/1/7	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	50	血液腫瘍	B型肝炎	04/6-7	HBsAg(-)(1) HBsAg(-)(2) HBsAb(-) HBcAg(-)	HBsAg(+) HBsAb(-)(1) HBsAg(-) HBsAb(+)(2) HBsAb(-) HBsAb(±) HBsAb(+) HBcAb(+)(3)					18単位	8/9	9本の原料血漿、7本の新鮮凍結血漿を製造。	原料血漿は調査中、新鮮凍結血漿は全て医療機関へ供給済み。
3-04290	A-04000285	2004/12/28	2005/1/7	人血小板濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	60	血液腫瘍	B型肝炎	04/3-5	HBsAg(-)	HBsAg(+) HBcAb(+)					45単位 6単位	5/7	7本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造。	原料血漿は調査中、新鮮凍結血漿は全て医療機関へ供給済み。
3-04291	A-04000286	2004/12/28	2005/1/7	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	70	泌尿器疾患	B型肝炎	04/7	HBsAg(-)	HBsAg(-)(1) HBsAg(+) HBsAb(-) HBsAg(-) HBsAb(+) HBcAb(+)(2)					3単位	3/3	3本の原料血漿を製造。	原料血漿は調査中。
3-04198	A-04000181	2004/9/7	2004/9/13	人赤血球濃厚液(放射線照射) 人血小板濃厚液(放射線照射)	男	70	血液腫瘍、消化器腫瘍	B型肝炎	04/08-07	HBsAg(-)	HBsAg(+) HBsAg(+) HBcAb(+) HBsAb(-) HBsAb(-)(1) HBsAg(+) HBsAb(+) HBcAb(+)(2)	陽性(輸血後)	陰性			6単位 15単位	0/5	5本の原料血漿を製造、全て確保済み。	
3-04207	A-04000196	2004/9/13	2004/9/24	人血小板濃厚液(放射線照射)	女	80	消化器疾患、敗血症	B型肝炎 C型肝炎	04/08	HBsAg(-) HCV-Ab(-)	HBsAg(+) HCV-Ab(+)	検体なし	陰性			40単位	0/4	4本の原料血漿を製造、全て確保済み。	

- 52 -

輸血によるHCV感染報告例(疑い例を含む。)

日赤番号	登録番号	FAX受付日	報告受理日	一般名	患者性別	年代	原疾患	感染症名	投与年月	投与前検査(年月)	投与後検査(年月)	受血者種別NAT	献血者種別NAT	供血血液製剤等	備考	使用単位数	供血者再検査	同一供血者製剤確保	同一供血者製剤使用
3-04189	A-04000172	2004/9/1	2004/9/13	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	20	消化器疾患	C型肝炎	04/08	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	陰性	陰性			4単位	1/4	4本の原料血漿を製造、全て確保済み。	
3-04190	A-04000173	2004/9/1	2004/9/13	人赤血球濃厚液(放射線照射) 人血清アルブミン(UNKOWNDRUG)	男	70	呼吸器腫瘍	C型肝炎	04/03-04/07	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(-) (1) HCV-Ab(-) (2) HCV-Ab(+)(3)	陰性	陰性			13単位 50ml	0/7	4本の原料血漿、2本の新鮮凍結血漿を製造、確保済み。	
3-04193	A-04000178	2004/9/3	2004/9/13	人赤血球濃厚液	男	70	消化器腫瘍	C型肝炎	02/09	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	検体なし	陰性			6単位	2/3	3本の原料血漿、2本の新鮮凍結血漿を製造、原料血漿は全て使用済み、FFPIは全て医療機関へ供給済み。	
3-04195	A-04000178	2004/9/7	2004/9/13	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	80	脳腫瘍疾患	C型肝炎	02/05	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	陰性	陰性			4単位	1/2	2本の原料血漿を製造し、使用済み。	
3-04198	A-04000179	2004/9/7	2004/9/13	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	80	心疾患	C型肝炎	04/02	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	陽性(2004/07)	陰性			8単位	2/5	5本の原料血漿を製造、全て確保済み。	
3-04200	A-04000184	2004/9/9	2004/9/21	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	10	骨折	C型肝炎	03/02	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	陽性	陰性			6単位	1/4	4本の原料血漿、2本の新鮮凍結血漿を製造、原料血漿は全て使用済み、FFPIは全て医療機関へ供給済み。	
3-04205	A-04000194	2004/9/10	2004/9/24	人赤血球濃厚液	男	90	消化器腫瘍	C型肝炎	04/08	HCV-Ab(-) HCV-RNA(-)	HCV-Ab(+) HCV-RNA(+)	陽性	陰性		三人のうち二人は再来適合。一人は呼び出し検査で陰性	6単位	2/3	2本の原料血漿、3本の新鮮凍結血漿を製造、確保済み。	
3-04222	A-04000219	2004/10/6	2004/10/20	新鮮凍結人血漿	男	30	胆型肝炎	C型肝炎	03/04	HBV-DNA(+) HCV-RNA(-) (1) HBsAg(+) HCV-Ab(-) (2)	HBsAg(+) HCV-Ab(+)	HCV-RNA陽性 (2004/9)	陰性			12単位	5/6	4本の原料血漿、2本の凍結人血漿、6本の赤血球MAPを製造。	原料血症は全て使用済み。新鮮凍結血漿及び赤血球MAPは全て医療機関へ供給済み。
3-04229	A-04000225	2004/10/13	2004/10/27	人赤血球濃厚液(放射線照射) 人血小板濃厚液(放射線照射) 硫酸イセパマイシン	女	90	呼吸器疾患	C型肝炎	04/08	HCV-Ab(+)	HCV-Ab(+)	陰性	陰性			2単位 10単位 2バイアル	0/2	2本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造、全て確保済み。	
3-04231	A-04000228	2004/10/13	2004/10/27	人赤血球濃厚液 新鮮凍結人血漿	男	40	消化器疾患	C型肝炎	01/11	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	陰性	陰性			6単位 8単位	4/7	7本の原料血漿、4本の赤血球MAPを製造。原料血漿は全て使用済み、赤血球MAPは全て医療機関へ供給済み。	
3-04234	A-04000230	2004/10/19	2004/11/2	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	40	代謝疾患、泌尿器疾患	C型肝炎	03/11-04/01	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	陽性	陰性			16単位	2/11	9本の原料血漿、9本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿は全て使用済み、新鮮凍結血漿は全て医療機関へ供給済み。	
3-04237	A-04000233	2004/10/20	2004/11/2	人赤血球濃厚液	男	30	交通事故	C型肝炎	04/09	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	陽性(輸血前) 陽性(輸血後)	陰性			13単位	0/7	4本の原料血漿、6本の新鮮凍結血漿を製造、全て確保済み。	

26	3-04239	A-04000235	2004/10/27	2004/11/10	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	80	呼吸器疾患	C型肝炎	04/08	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	陰性	陰性	4単位	0/2	2本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿と新鮮凍結血漿は全て確保済み。
	3-04258	A-04000254	2004/11/19	2004/12/2	人赤血球濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液	男	50	消化器腫瘍	C型肝炎	04/10	HBsAg(-) HBsAb(+) HCV-Ab(-)	HBsAg(-) HBsAb(+) HCV-Ab(+)	陰性(輸血前) 陽性(輸血後)	陰性	4単位 6単位	0/5	5本の原料血漿、4本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿、新鮮凍結血漿は全て確保済み。
	3-04259	A-04000255	2004/11/22	2004/12/2	新鮮凍結人血漿	男	60	泌尿器疾患	C型肝炎	04/08	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(-) (1) HCV-Ab(+)(2)	陰性(輸血前) 陽性(輸血後)	陰性	30単位	5/6	同一採血番号の製剤なし
	3-04264	A-04000259	2004/11/28	2004/12/9	人赤血球濃厚液	女	60	消化器疾患	C型肝炎	03/9	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	陽性(輸血後)	陰性	6単位	0/3	3本の原料血漿、2本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿は全て医療機関へ供給済み。
	3-04268	A-04000262	2004/11/30	2004/12/14	人血小板濃厚液(放射線照射)	男	50	血液腫瘍	C型肝炎	04/07	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	陽性(輸血後)	陰性	100単位	5/7	6本の原料血漿を製造、全て確保済み。
	3-04272	A-04000267	2004/12/7	2004/12/17	人血小板濃厚液(放射線照射)	男	30	自己免疫性肝炎、B型肝炎キャリア	C型肝炎	04/09	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	陰性(輸血前) 陽性(輸血後)	陰性	10単位	1/1	1本の原料血漿を製造、確保済み。
	3-04274	A-04000268	2004/12/9	2004/12/22	人赤血球濃厚液	女	60	呼吸器腫瘍	C型肝炎	04/06	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	陰性	陰性	4単位	3/3	3本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造、原料血漿は全て確保済み。新鮮凍結血漿は供給済み。
	3-04277	A-04000272	2004/12/15	2004/12/26	人赤血球濃厚液	女	90	骨折、貧血	G型肝炎	04/11	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	陰性(輸血後)	陰性	2単位	0/1	1本の原料血漿を製造。原料血漿は使用済み。
	3-04284	A-04000282	2004/12/21	2005/1/4	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	60	消化器疾患	C型肝炎	04/5	未検査	HCV-Ab(-)(1) HCV-Ab(+)(2)	陰性(輸血後)	陰性	6単位	1/3	3本の原料血漿、3本の新鮮凍結血漿を製造、原料血漿は全て確保済み。新鮮凍結血漿は全て医療機関へ供給済み。
	3-04285	A-04000279	2004/12/22	2005/1/4	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	70	呼吸器疾患	C型肝炎	04/8-9	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	陰性(輸血後)	陰性	6単位	0/3	3本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造、原料血漿、新鮮凍結血漿は全て確保済み。
	3-04286	A-04000280	2004/12/22	2005/1/4	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	80	消化器腫瘍	C型肝炎	04/8	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)			4単位		2本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造。人血清アルブミン
	3-04288	A-04000283	2004/12/27	2005/1/7	人赤血球濃厚液(放射線照射) 新鮮凍結血漿	男	50	呼吸器疾患	C型肝炎	04/7	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	陽性(輸血後)		4単位 4単位	1/4	4本の原料血漿、2本の新鮮凍結血漿、2本のMAPを製造。原料血漿は調査中、新鮮凍結血漿とMAPは全て医療機関へ供給済み。
	3-04292	A-04000287	2004/12/28	2005/1/7	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	60	消化器腫瘍	C型肝炎	03/8-9	HCV-Ab(-)	HCV-RNA(+) (1) HCV-Ab(+)(2)	陽性(輸血後)		8単位	0/4	4本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造。原料血漿は調査中、新鮮凍結血漿は医療機関へ供給済み。
	3-04293	A-04000288	2004/12/28	2005/1/7	人赤血球濃厚液 新鮮凍結血漿 血小板濃厚液(放射線照射)	人女	60	若年性関節炎、サイトメガロウイルス肺炎	C型肝炎	04/6-8	HCV-Ab(-)	HCV-RNA(+)	陰性(輸血前) 陽性(輸血後)	陰性	22単位 6単位 20単位	5/21	19本の原料血漿、4本の新鮮凍結血漿、7本のMAPを製造、原料血漿は9本確保済み、新鮮凍結血漿は1本確保済み。原料血漿は調査中、新鮮凍結血漿は10本使用済み、新鮮凍結血漿は医療機関へ3本供給済み、赤血球MAPは全て医療機関へ供給済み。

輸血によるHEV感染報告例(疑い例を含む。)

日赤番号	血液番号	FAX受付日	報告受付日	一般名	性別	年代	原疾患	感染症名	採血年月	採血時検査(年月)	採血後検査(年月)	受血者種別NAT	献血者種別NAT	供用血液種別	備考	使用単位数	供血者再献血率	同一供血者製剤使用率	同一供血者製剤使用率
------	------	--------	-------	-----	----	----	-----	------	------	-----------	-----------	----------	----------	--------	----	-------	---------	------------	------------

国内輸血例

3-04227	A-04000273	2004/10/8	2004/10/20	人血小板濃厚液(放射線照射)	男	60	血液腫瘍	E型肝炎	04/09	HEV-RNA(-) (04/08)	HEV-RNA(-) (04/09) HEV-RNA(+) (04/10) HEVAb-IgG (+)(04/10)	陽性(04/10)陰 性(04/12)	陽性			10単位	1本の原料血漿、 を製造、原料血漿 は確保済み。
3-04277	A-04000269	2004/12/3	2004/12/17	人赤血球濃厚液 人血小板濃厚液	男	20	血液腫瘍	E型肝炎	99-00			陽性(輸血後)		別紙			

輸血による細菌等感染報告例(疑い例を含む。)

日赤番号	登録番号	FAX受付日	報告受付日	一般名	患者性別	年代	原疾患	感染症名	投与年月	投与前検査(年月)	投与後検査(年月)	献血者個別MAP 買抗体検査:陰性、血漿タンパク質欠損検査:欠損無し	献血者個別NAT	併用血液製剤等	備考	使用単位数	献血者別献血者	同一献血者製剤除保済	同一献血者製剤使用済
3-04192	A-04000175	2004/9/3	2004/9/13	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	60	血液腫瘍	細菌感染	04/08			無菌試験適合				2単位		1本の原料血漿を製造、確保済み。	
3-04191	A-04000174	2004/9/7	2004/9/13	人血小板濃厚液(放射線照射)	女	80	血液疾患	細菌感染	04/09			無菌試験適合				10単位		1本の原料血漿を製造、確保済み。	
3-04197	A-04000180	2004/9/7	2004/9/13	人血小板濃厚液(放射線照射)	男	30	血液腫瘍	細菌感染	04/09			無菌試験適合		骨髓移植		10単位		1本の原料血漿を製造、全て確保済み。	
3-04199	A-04000183	2004/9/8	2004/9/21	人赤血球濃厚液(放射線照射)	女	60	消化器腫瘍	細菌感染	04/09			無菌試験適合			敗血症性ショックによる死亡との主治医の報告。輸血後の患者血液からは菌は検出されていない。	2単位		1本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造、確保済み。	
3-04215	A-04000211	2004/9/24	2004/9/29	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	70	婦人科腫瘍	細菌感染	04/09		セラチア菌検出	同一採血番号の血漿3本で無菌試験を実施、適合				6単位		3本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造、全て確保済み。	
3-04219	A-04000216	2004/9/27	2004/10/12	人赤血球濃厚液	女	40	消化器腫瘍、生殖器腫瘍	細菌感染	04/09			同一採血番号の血漿1本で無菌試験を実施、適合				4単位		2本の原料血漿、2本の新鮮凍結血漿を製造、全て確保済み。	
3-04224	A-04000221	2004/10/8	2004/10/20	人血小板濃厚液(放射線照射)	女	60	血液腫瘍	細菌感染	04/10			無菌試験適合				10単位		1本の原料血漿を製造、確保済み。	
3-04232	A-04000227	2004/10/13	2004/10/27	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	70	呼吸器腫瘍	細菌感染	04/09		Candida glabrata	同一採血番号の血漿及び当該輸血用血液製剤(セグメント)で無菌試験を実施、適合			患者は平成16年10月28日原疾患(肺ガン)で死亡。なお、担当医は輸血との関連性はなしとのこと。	1本の原料血漿を製造、確保済み。			
3-04233	A-04000228	2004/10/14	2004/10/27	人赤血球濃厚液(放射線照射)	男	70	血液腫瘍	細菌感染	04/10			当該輸血用血液製剤で無菌試験を実施、適合				2単位		1本の原料血漿、1本の新鮮凍結血漿を製造、全て確保済み。	
3-04238	A-04000234	2004/10/27	2004/11/10	人赤血球濃厚液(放射線照射) 新鮮凍結人血漿 人赤血球濃厚液	男	80	循環器疾患	細菌感染	04/10	陰性		同一採血番号の血漿9本で無菌試験を実施、適合		ヘパリンナトリウム		2単位 6単位 8単位		7本の原料血漿、6本の新鮮凍結血漿、3本の赤血球MAPを製造。原料血漿と新鮮凍結血漿は全て確保済み。	3本の赤血球MAPは全て医療機関へ供給済み。
3-04248	A-04000243	2004/11/11	2004/11/22	人血小板濃厚液(放射線照射)	女	50	血液疾患	細菌感染	04/11			当該血小板製剤及び同一採血番号の血漿で無菌試験を実施、適合		ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン		20単位		2本の原料血漿を製造、原料血漿は確保済み。	
3-04281	A-04000257	2004/11/25	2004/12/9	人赤血球濃厚液	女	<10	循環器疾患	梅毒	04/11							1単位		1本の原料血漿を製造、原料血漿は確保済み。	
3-04289	A-04000264	2004/12/1	2004/12/14	人赤血球濃厚液	男	70	血液腫瘍	細菌感染	04/11			当該製剤及び同一採血番号の血漿で無菌試験を実施、適合				4単位		2本の原料血漿を製造、全て確保済み。	
3-04279	A-04000274	2004/12/18	2004/12/28	人赤血球濃厚液	男	80	消化器疾患	細菌感染	04/12			無菌試験適合				2単位			



輸血によるその他ウイルス感染報告例(疑い例を含む。)

日赤番号	登録番号	FAX受付日	報告受理日	一般名	患者性別	年代	原疾患	感染症名	投与年月	投与前検査(年月)	投与後検査(年月)	受血者個別NAT	献血者個別NAT	併用血液製剤等	備考	使用単位数	供血者再献血※	同一供血者製剤確保※	同一供血者製剤使用※
3-04194	A-04000177	2004/9/6	2004/9/13	人赤血球濃厚液(放射線照射) 人赤血球濃厚液 人血小板濃厚液(放射線照射) 白血球除去人赤血球浮遊液(放射線照射)	女	50	血液腫瘍	バルボウイルス感染	03/07	検査値なし	B19-Ab(IgM)(-) B19-Ab(IgG)(-)	バルボウイルス B19-DNA陰性	陰性	血液幹細胞移植		2単位 2単位 30単位 2単位	1/1		7本の原料血漿を製造、全て使用済み。
3-04249	A-04000244	2004/11/12	2004/11/26	人赤血球濃厚液(放射線照射) 赤血球MAP 人血小板濃厚液(放射線照射) 人血小板濃厚液 新鮮凍結人血漿	男	70	心疾患	ヘルペス肺炎	04/10	HSV-IgG(+) HSV-IgM(-) HSV-DNA(-)	HSV-IgG(+) HSV-IgM(-) HSV-DNA(-)	陰性(輸血後)	陰性			12単位 10単位 35単位 20単位 30単位		11本の原料血漿、5本の新鮮凍結血漿製造。原料血漿は調査中。新鮮凍結血漿は確保済み。	



登録番号	FAX受付日	報告受領日	一般名	患者性別	年代	原疾患	感染症名 (感染疑いを含む。)	投与年月	投与前検査 (年月)	投与後検査 (年月)	受血者個別 NAT	原料血漿・ 製品NAT検査 (再検査・ 製造時検査 の別)	併用血液製剤等	備考
A-04000024	2004/04/15	2004/8/19	人血清アルブミン	女	<10	消化器疾患	C型肝炎	02/05	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(-) (投与後第1回) HCV-Ab(+) (投与後第2回)		同一ロット 保存サンプル NAT陰性		MAP血を2002/08に使用。 MAP使用時の患者NAT(+)
A-04000045		2004/05/07	乾燥抗破傷風人免疫グロブリン(併用:乾燥スルホ化人免疫グロブリン)	男	70	開放骨折他	C型肝炎	03/08	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	陽性	陰性(原血漿、製品)	A04000082と同一症例	ミニプールNAT及び製品NATすべて陰性。ウイルスクリアランス指数は9以上。医療機関を調査したが、感染経路は十分解明されて
A-04000082	2004/06/02	2004/06/11	乾燥スルホ化人免疫グロブリン(併用:乾燥抗破傷風人免疫グロブリン)	男	70	開放骨折他	C型肝炎	03/08	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)	陽性	陰性(原血漿、製品)	A04000045と同一症例	ミニプールNAT及び製品NATすべて陰性。ウイルスクリアランス指数は9以上。医療機関を調査したが、感染経路は十分解明されて
A-04000182	2004/9/2	2004/9/16	タココンブ	男	60	呼吸器腫瘍	C型肝炎	04/07	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(+)		2004/9HCV-RNA陰性 第三者機関の再検査において HCV-Ab(-)	原料血漿については、 陰性	患者再検査陰性であり、感染はなかったと考えられる
A-04000186	2004/9/10	2004/9/22	人血清アルブミン(併用:人赤血球濃厚液)(バクスター社製)	男	60	心疾患	C型肝炎	04/02	HCV-Ab(-) HCV-Ag(-)	HCV-Ab(+) HCV-Ag(-)	陽性	調査中	日赤3-04196と同じ他社のアルブミンも使用。他社からも報告済み	ウイルスクリアランス指数は9以上。
A-04000198	2004/9/15	2004/9/27	人血清アルブミン(併用:人赤血球濃厚液)(アベンテイス・ファーマ社製)	男	60	心疾患	C型肝炎	04/02	HCV-Ab(-) HCV-Ag(-)	HCV-Ab(+) HCV-Ag(-)		調査中	日赤3-04196と同じ他社のアルブミンも使用。他社からも報告済み	ウイルスクリアランス指数は9以上。
A-04000213	2004/10/4	2004/10/5	フィブリノゲン加第13因子	男	60	呼吸器腫瘍	C型肝炎	04/08	HCV(-)	HCV(+)		2004/9HCV-RNA陰性 第三者機関の再検査において HCV-Ab(-)	A-04000182と同一症例。タココンブ使用。	患者再検査陰性であり、感染はなかったと考えられる。

	2004/12/3		ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン	女	50	感染予防	C型肝炎	2003/12/12 2003/12- 2004/02		HCV(-) (1) HCV(+) (2)		当該ロット製品及び原料血漿のNAT再検査陰性		当該ロット製品及び血漿のNAT再検査陰性。ウイルスクリアランス指数は9以上。
A-04000270	2004/12/24	2004/12/24	フィブリノゲン加第13因子 タココンブ	男	60	呼吸器腫瘍	C型肝炎	04/08	HCV(-)	HCV(+) (1) HCV(-) (2)			A-04000213と同一症例	再提出(患者再検査陰性であり、感染はなかったと考えられる)
	2004/12/27		人血清アルブミン フィブリノゲン加第13因子	女	70	心疾患、消化器疾患	C型肝炎	02/10	HCV-Ab(-)	HCV-Ab(±)		調査中		調査中